

2018-2019 年度
国際ロータリー第 2660 地区

地区委員会

活動計画書



BE THE INSPIRATION

Rotary 

目次

地区戦略計画委員会	1
地区研修委員会	2
クラブ奉仕部門	
クラブ奉仕・拡大増強委員会	3
広報・情報・公共イメージ向上委員会	4
職業奉仕部門	
職業奉仕委員会	5
社会奉仕部門	
社会奉仕委員会	8
青少年部門	
学友委員会	9
RYLA 委員会	10
ローターアクト委員会	12
インターアクト委員会	14
青少年交換委員会	16
国際奉仕部門	
国際奉仕委員会	18
ロータリー財団部門	
地区財団監査委員会	19
ロータリー財団委員会	19
米山奨学部門	
米山奨学委員会	20
危機管理委員会	21
地区財務委員会	23
地区規定審議委員会	24

地区戦略計画委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ (RC)	役職	氏名	所属クラブ (RC)
委員長	立野 純三	大阪	委員	片山 勉	大阪東
副委員長	松本 進也	大阪北	委員	山本 博史	大阪南
アドバイザー	高島 凱夫	大阪中之島	委員	四宮 孝郎	大阪西南
			委員	簡 仁一	茨木
			委員	宮里 唯子	茨木西
			委員	高谷 晋介	大阪西南
			幹事	樋口 信治	大阪

活動方針

クラブが存続発展するため、クラブの在り方を規定した「Club Vision」を創造するよう、クラブ戦略計画委員会の活動を支援すると共に、「Club Vision」の実現に向けて地区委員会が支援できるよう地区の在り方を検討する。

活動計画

- ① クラブ戦略計画委員会の活動状況を調査し、「Club Vision」策定に向けた支援を行う。
- ② 地区委員会の在り方を検討し、地区委員会が「Club Vision」実現に向けたサポートを行えるようにする。
- ③ 国際ロータリーの方針が、今後のクラブの在り方にどのように影響するのかを検討し、クラブの存続発展に寄与するように対処方法を検討する。

地区研修委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ (RC)
リーダー	岡部 泰鑑	大阪城南
サブリーダー	片山 勉	大阪東
サブリーダー	塩谷 眞治	大阪東
サブリーダー	田中 研一	大阪東南
委員	宮里 唯子	茨木西

活動方針

当委員会は、山本ガバナーの方針に従い、地区委員会のスリム化をはかり、委員会の人数を最小限にし、会議も不定期にしました。

活動は、まずガバナーが国際協議会より戻られ、RI会長のテーマを、地区チーム研修セミナー、PETS、地区研修・協議会にどう盛り込むかの考察と、新人研修（フレッシュロータリアン研修交流会）やロータリーデーの開催の企画は元より、ガバナーが必要とする要請に、其の都度、委員会を開き、関係する地区委員会と連携の上、速やかに企画実践に邁進していく予定です。

クラブ奉仕・拡大増強委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ (RC)	役職	氏名	所属クラブ (RC)
委員長	藤井 眞澄	大阪南	委員	新庄 幸一	枚方
副委員長	加茂 次也	東大阪	委員	岡田 修一	大阪平野
副委員長	安部 吉宏	大阪西	委員	川田 貴亮	大阪南
副委員長	高橋 司	大阪東	委員	下井 謙政	大阪南
副委員長	板垣 善雄	高槻東	委員	柳川 義行	吹田
			委員	銭高 丈善	大阪
			委員	堀内 伸也	八尾東
			委員	武島 秀吉	大阪御堂筋本町

活動方針

今年度の山本ガバナーは地区ガバナーとしてのテーマは設定せず、バリー・ラシンR | 会長のテーマ「インスピレーションになろう (BE THE INSPIRATION)」の考えを受けて10項目の地区活動方針を示されていますが、その中の一つに「会員基盤の強化」が掲げられています。

また、今回策定された2660地区ビジョンでは、5年後に4000名の会員規模を達成する目標が掲げられています。

会員増強活動は、単に入会の勧誘をする活動だけでは成果が限定的であり、「魅力あるクラブづくり」「積極的な広報活動による認知度の向上」「全員参加による体系的な増強活動と退会防止」などの活動がうまくかみ合っただけの実りのある活動となるものです。

当委員会では、会員増強について各クラブの活動をインスパイアすべく、セミナーの開催、情報提供、ツールの提供などを進めていきたい。

活動計画

① 地区会員増強セミナーの開催 (6月2日(土) 大阪YMCA会館)

地区ビジョンについての理解を深めるとともに、アンケートなどで得られた情報提供、特徴的な活動をしているクラブの事例発表などをもとに研修を行い、会員増強について理解を深める。

② 会員増強に関する卓話

各クラブの依頼に基づき会員増強に関する卓話を行い、増強活動を支援する。

③ クラブ運営の活性化検討

H30.1 実施のアンケート結果、R | 作成ツールなどをもとにクラブ運営の活性化について検討する。

④ 会員増強についての調査、検討

増強活動について事例を調査し、効果的な活動、ツールなどを検討しクラブに情報提供する。

広報・情報・公共イメージ向上委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ (RC)	役職	氏名	所属クラブ (RC)
委員長	樋口 信治	大阪	委員	細井 敦子	大阪城東
副委員長	辻 幸雄	大阪中央	委員	吉田 政雄	茨木
副委員長	新倉 雄二	大阪	委員	青木 かおる	大阪みおつくし
副委員長	山西 陽祐	高槻東	委員	田島 暢	大阪平野
			委員	湯木 尚二	大阪
			委員	小松 克巳	大阪北梅田
			委員	藤木 玄三	大阪東
			委員	岸本 美智子	大阪そねざき
			委員	田村 マリア	大阪南
			委員	井本 万尋	大阪中之島
			委員	橋本 憲治	高槻

活動方針

地区内ロータリークラブが行っている様々な奉仕活動を、社会一般及びロータリアンに広める活動を支援することで、クラブ活性化のお手伝いを行って参ります。

活動計画

国際ロータリーが開発しているクラブ会員情報・奉仕活動を一元管理する Web システム、中でも My ROTARY・クラブセントラル・Rotary Showcase への情報入力を各クラブが積極的に行えるようにする説明会の実施と、そのために必要で継続的なサポートを行う。

- ① 数多くの情報を My ROTARY に載せることでアカウント取得の向上に繋げる。
- ② ロータリーの奉仕活動を社会一般及び他のロータリアンに広め、クラブ活性化のための「公共イメージ向上セミナー」の企画と実施（10月13日開催）
- ③ ロータリーの公共イメージ向上に繋げられる IM ロータリーデー及び地区ロータリーデーのマスコミへの広報活動の実施
- ④ 他のロータリークラブの奉仕活動の参考となるよう、地区ホームページにロータリークラブの奉仕活動の一つでも多く掲載し、当該活動を実施するロータリークラブの活性化に寄与する。
- ⑤ ガバナー補佐と連携・協力して一つでも多くのロータリークラブが「ロータリー賞」を受賞する事が出来るようサポートを行う。

職業奉仕委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ (RC)	役職	氏名	所属クラブ (RC)
委員長	入谷 治夫	高槻	委員	西辻 豪人	大阪東南
副委員長	西口 宗宏	大阪アーバン	委員	澤田 宗久	大阪船場
副委員長	青田 朝代	大東中央	委員	山崎 修一	大阪鶴見
			委員	福山 信也	大阪城東
			委員	城口 敏雄	大阪北
			委員	木下 正二郎	大阪北梅田
			委員	寺田 幸司	大阪西
			委員	高橋 秀一郎	大阪
			委員	上甲 悌二	大阪南
			委員	藤田 喜枝	大阪城北
			委員	村井 清則	大阪フレンド

活動方針

2018—19年度 RI 会長バリーラシン氏のテーマは「インスピレーションになろう」です。これはどのように理解したらよいのでしょうか？インスピレーションの動詞のインスパイアの意味は、ラテン語に由来し、(思想や生命などを) 吹き込んだり、感化、啓発、鼓舞また奮い立たせ、ひらめきや刺激を与えたりすることです。各々がロータリー活動と結びつけて解釈して理解して頂ければよいと思います。このテーマをもとに我々ロータリアンは行動することが必要です。

ご存知のようにロータリーの目的は

- 第一 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
- 第二 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること
- 第三 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること
- 第四 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善平和を推進すること

とあります。ここで注目すべきことは「職業上の高い倫理基準を保ち」と「職業を高潔なものにすること」また「奉仕の理念で結ばれた職業人が」と職業という言葉が強調されています。また「職業奉仕」はロータリー独特の言葉です。このことはロータリークラブが他の奉仕団体と大きく違うところです。

地区職業奉仕委員会も、2660地区の山本ガバナーが掲げられた地区方針に沿って活動を行って参ります。地区職業奉仕委員会は地区のクラブを支援し、各クラブの活性化、活気溢

れるクラブ創り、魅力ある楽しいクラブへの一助になればと考えております。

本年度の地区職業奉仕委員会の活動は、昨年に引き続き8月にクラブ職業奉仕委員長会議を開催し職業奉仕に関する勉強会を実施いたします。また「職業奉仕入門 Q&A」の見直しも引き続き行い、地区のホームページで公開しますのでクラブの職業奉仕委員長の皆様にはサポートツールとしてご利用して頂きますようお願い申し上げます。それと各クラブ支援のため、他クラブにおける職業奉仕活動の見学会や、職業奉仕月間の卓話も必要に応じて対応させて頂きます。

「継続は力なり」といいますが、これらの活動を継続事業として実施し皆様のクラブの発展のサポートができるよう努めてまいります。

活動計画

1. 2018-19年度のための地区研修、協議会の実施（平成30年4月7日）
次年度の活動方針等を説明し、各クラブの職業奉仕委員長へ協力をお願いする。
2. クラブ職業委員長会議の実施。（平成30年8月25日予定）
昨年まで合同勉強会というタイトルで実施していましたが、次年度よりクラブ職業委員長会議として職業奉仕を良く知る目的で、地区委員との合同勉強会を行います。
3. クラブ支援の実施
地区職業奉仕委員会の担当者が窓口になり、各クラブからのご要望に対し支援を実施します。
4. 職業奉仕卓話バンク
各クラブからの職業奉仕卓話の依頼に対応すべく、職業奉仕の卓話バンクを作ります。
5. アンケートの実施
各クラブの事業計画、活動報告、地区への要望事項等のアンケートを実施し回答をお願いするとともに、その結果を各クラブに公開する。
6. 地区委員会提供資料「職業奉仕入門 Q&A」の更新
適宜、皆様からのご意見や地区委員会内での議論により、資料内容の見直しを行い、よりわかりやすいものにしたいと考えています。
7. 地区委員会の実施
原則毎月1回開催し、クラブ支援その他の事案について議論を行います。

クラブ職業奉仕委員長へのお願い

1. 平成30年5月12日(土)のクラブ職業奉仕委員長会議、平成30年8月25日(土)開催のクラブ職業奉仕委員長会議（前年までは合同勉強会として開催しておりました。）へのご出席を賜りたくお願いします。
2. 地区HP掲載の「職業奉仕 Q&A」を活用して頂き、職業奉仕月間に職業奉仕委員長自身が卓話を行うようお願いいたします。
3. アンケートは期日までにご回答頂きますようご協力をお願いします。
4. ご要望やお悩み等がありましたら、地区職業奉仕委員会にお気軽にご相談下さい。

貴クラブで現在継続されている事業を維持、発展出来るようお努めください。

社会奉仕委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ (RC)	役職	氏名	所属クラブ (RC)
委員長	塩尻 明夫	大阪船場	委員	木下 恵美子	大阪イブニング
副委員長	佐田 幸夫	大阪ユニバーサルシティ	委員	藤井 武治	大阪リバーサイド
副委員長	町 博昭	新大阪	委員	中道 孝治	守ロイブニング
副委員長	森垣 佳子	大阪城北	委員	藤本 年朗	箕面千里中央
			委員	石田 佳弘	高槻
			委員	佐野 正剛	枚方
			委員	須川 拡胤	摂津
			委員	矢倉 昌子	吹田西
			委員	奥山 裕治	池田くれは
			委員	高木 大介	高槻東
			委員	塩山 知之	大阪北

活動方針

- ・ ロータリアンの個人生活、事業生活、社会生活へ奉仕の理想の適用を奨励、育成する、という理念に基づき、地区内各クラブが行う社会奉仕活動を支援するための情報提供（活動事例や地区補助金等）を行う
- ・ 献血活動等の事業について、ローターアクト委員会をはじめとするロータリーファミリーとの連携を取り、その活動支援に役立つ情報提供を行う
- ・ その他の事業について、大阪府、大阪市、各種団体と連携し、情報共有に努める
- ・

活動計画

- ・ クラブ社会奉仕委員長会議…補助金申請方法、献血活動他社会奉仕活動の情報提供
- ・ 地区研修協議会…新旧クラブ社会奉仕委員長（現任及び候補者）のスムーズな引継を目的に、地区における社会奉仕活動、補助金申請等に関する情報提供を実施
- ・ 献血活動（年2回）…ローターアクトによる献血事業を支援するとともに、当該活動情報を各クラブに紹介、献血活動への支援を呼びかける。同時に、各クラブの社会奉仕活動の情報収集、情報提供の場とする。
- ・ 大阪の環境問題への取組…大和川清掃活動について各クラブに協力呼びかけ
- ・ 薬物乱用防止活動…大阪府健康福祉部と協力、薬物乱用防止活動の情報を各クラブに提供
- ・ その他各種団体との連携、会議への参画…大阪府、大阪市の会議（豊かな環境づくり大阪府民会議、大阪環境ネットワーク、薬物乱用防止運動大阪大会等）へ参画し、各クラブへ情報提供

学友委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ (RC)	役職	氏名	所属クラブ (RC)
委員長	横田 孝久	東大阪	委員	山中 直理	大阪
副委員長	瓦谷 勝	大阪西南	委員	磯田 郁子	大阪東淀ちゃやまち
副委員長	山本 博之	大阪東	委員	吉崎 広江	東大阪東

活動方針

昨年3月にRIより認証を受けた第2660地区ロータリー学友会は、2018年5月13日に第1回総会を開催しました。

これまで事業毎にその卒業生をまとめていた学友組織をより広いネットワークで繋いでいくことを目的として設立された、新しい地区ロータリー学友会はロータリー青少年奉仕活動に参加した青少年、すなわちローターアクト、インターアクト、青少年交換、国際親善奨学生、グローバル奨学生、GSE、VVT、RYLA、ロータリー平和フェロー、米山奨学生など全てのロータリー青少年プログラムの参加者を対象学友としています。

当委員会では青少年統括委員会と連携を取りながら、ロータリーの有力な入会候補者である彼ら学友とロータリーの絆を絶やさず、彼らにより広く奉仕と成長の機会を提供することで、地区学友会の活動を支援していきます。

活動計画

- ローターアクトを中心に地区学友会への参加を呼びかける。
- 地区学友会が開催する2018年11月の臨時総会、2019年5月の総会を補佐する。
- 現役ロータリアンの中から学友を発掘し、特別会員として参加を募る。
- 地区内クラブが主催する事業の中で、学友として参加できる奉仕事業を探していく。

RYLA 委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ (RC)	役職	氏名	所属クラブ (RC)
委員長	濱谷 和也	東大阪	委員	今井 卓哉	池田くれは
副委員長	宮田 佳昭	大阪平野	委員	田中 明男	豊中千里
副委員長	森田 邦治	大阪心斎橋	委員	金谷 和浩	大阪フレンド
副委員長	柴崎 秀樹	大阪西北	委員	北村 公一	豊中
副委員長	尾崎 孝	大阪アーバン	委員	松山 大祐	大阪南
			委員	渡辺 紀生	大阪西南
			委員	友田 昭	八尾
			委員	角谷 真枝	茨木西
			委員	田原 さおり	東大阪東
			委員	岡橋 克純	大阪

活動方針

1979-1980 年度に RYLA 委員会が設置され、1982-1983 年度に青少年活動委員会と名称を変えて現在まで活動してきましたが、2018-2019 年度から 37 年ぶりに再び RYLA 委員会に名称変更することになり、RYLA セミナーを核に、青少年の健全育成に資する活動を行い、地区内 82 クラブの青少年奉仕事業を支援します。

1. RYLA セミナーの広報

地区内クラブ、会員に RYLA セミナーの開催やその効果について様々な手段で広報する。特に、2018-2019 年度 ロータリークラブ対象のロータリー賞の達成条件「公共イメージと認知度の向上」に「青少年交換学生または RYLA 参加者を派遣する。」ことが挙げられていることから、各クラブに受講生の推薦を積極的に推奨する。

2. 秋・春の RYLA セミナー開催支援

ホストクラブを経験した委員が中心となり、RYLA セミナー開催支援を行う。ホストクラブ選定、ホストクラブ会員にホストの役割について解説、事業計画の策定、本番の実施、終了後の決算・報告書作成などを支援する。

ロータリーパパ・ママにカウンセラーとしての基礎知識を習得する機会を提供し、RYLA セミナーをより質の高い事業にすることを目指す。

また、危機管理委員会に青少年の保護（特に、性的虐待およびハラスメント）について、ホストクラブでの卓話を依頼する。

3. RYLA セミナー実施説明書の制作・改定

RYLA セミナーホストクラブが開催準備を円滑に進めるために、過去の経験を集積した実施マニュアルを制作し、時代に適応するよう随時改定する。

4. RYLA セミナー受講生・修了生名簿の管理

受講生・修了生名簿の管理及び運用方法（登録・更新・利用条件など）を確立するため、ホストクラブから受講生・修了生名簿を収集・監理する。

5. Team RYLA の実践研修

Team RYLA のメンバーを他地区開催の RYLA セミナーに派遣し、スキルアップの機会を設け、当地区の RYLA セミナーの更なる向上を目指す。

6. 青少年奉仕関連委員会相互の連携

青少年奉仕統括委員会が設置されることにより、従来以上に青少年関連委員会相互の連携と各委員会の事業継承が円滑に行われるよう具体的な手法を確立する。

活動計画

1. RYLA 委員会の開催

原則、毎月第3木曜日 18:00~19:30 に委員会を開催し、RYLA セミナーホストクラブの支援をはじめ、委員会活動の計画、実施、検証を行う。

2. Team RYLA 定例会の指導

原則、毎月第3木曜日 19:30~21:00 に開催される Team RYLA 定例会に参加し、RYLA セミナーの準備及び活動内容について指導する。

3. 秋の RYLA セミナー

開催日：2018年9月22日（土）~24日（月・祝）

会 場：関西大学高槻キャンパス

ホスト：茨木西ロータリークラブ

4. 春の RYLA セミナー

開催日：2019年4月27日（土）~29日（月・祝）

会 場：ホテルセイリュウ及び周辺施設（予定）

ホスト：東大阪東ロータリークラブ

5. クラブ青少年奉仕合同委員長会議

開催日：2018年9月15日（土）13:00~17:00

会 場：大阪 YMCA 会館

ホスト：青少年奉仕統括委員会

6. Team RYLA 研修・交流会

開催日：2018年7月28日（土）~29日（日）

会 場：大阪府立青少年海洋センター

Team RYLA の技能向上及びロータリー学友・学友資格者との交流で新メンバー加入促進並びに青少年とロータリアンの交流を目的に、野外活動や専門家による講習会などを実施する研修・交流会を開催し、RYLA セミナーの更なる充実を実現する。

7. RYLA セミナーホストクラブ選定

早期にガバナー、ガバナーエレクトの意向を確認し、次期ホストクラブを選定し、受託の意思確認と共に正式要請を行い、受託決定時に地区 RYLA 委員会への出向推薦を要請する。

ローターアクト委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ (RC)	役職	氏名	所属クラブ (RC)
委員長	中島 清治	大阪天満橋	委員	浦 収	箕面
副委員長	菅本 泰年	新大阪	委員	石川 益三	大阪難波
副委員長	前川 経雄	東大阪	委員	田中 康正	八尾
副委員長	島ノ内 英久	大阪東	委員	山中 政彦	大阪西
			委員	向井 弘	寝屋川
			委員	佃 啓史	守口
			委員	清川 要治	大阪北
			委員	仲西 良浩	大阪天満橋
			委員	松田 朋浩	大阪南
			委員	伊藤 勝彦	大阪南
			委員	稲富 修	大阪城北
			委員	樋口 晃	大阪西南

活動方針

青少年のリーダーシップを育成するため

- ・地区RACメンバーの主体性を尊重しつつ、活動を支援、指導
- ・地区RAC事業そのものへの指導
- ・RC（特に未提唱RC）に対するRAC活動への啓発

（新RAC設立のための道程の提示）

活動計画

・地区RAC事業（地区献血、全国統一アクトの日、地区連絡協議会、海外研修、四地区合同情報交換会・交流会、世界RACデー、地区年次大会、リーダーシップフォーラム等）の指導

- ・毎月の地区委員及び地区RAC役員との合同委員会の実施
- ・新RAC設立に向けた支援

ローターアクト委員会（地区ローターアクト役員）

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ (RAC)	役職	氏名	所属クラブ (RAC)
代表	高橋 正洋	大阪淀川	地区会計	李 明蕙	大阪御堂筋本町
地区幹事	岩橋 幸輝	大阪	西ゾーン代理	喜畑 翔太	茨木
地区副幹事	岡本 千代恵	大阪西南	東ゾーン代理	松崎 巧	東大阪
地区副幹事	中山 和樹	大阪南	代表エレクト	上村 優太	守口
			広報委員長	坂口 雄哉	大阪東

活動方針

CHALLENGER

→ 未来につなぐ挑戦 →

国際ロータリー第 2660 地区ローターアクトでは、2013-2014 年度より中長期的な地区の発展を考え、活動の規模・内容を活性化させてきた。現状、当地区の必要な課題は、中心的に活動してきたローターアクトの経験値が多い会員が卒業し、若い世代（ローターアクト歴が浅い世代）に移行しつつあること。また、会員の減少や世の中の流れにあった活動をする必要性に直面していると思う。

そのため、上記ターゲットを掲げ、各会員が次世代のローターアクターのために今活動している私たちが何を残せるかを改めて考え、時代にあった活動・青少年らしい活動を取り組みながら、各クラブの発展につなげる。

地区ターゲットを「CHALLENGER→未来につなぐ挑戦→」とする。

各クラブの発展・活動の質の向上に重きをおく地区運営をする。地区運営の必要性は各クラブの発展の場のためにあると認識し、地区行事の方向性を「各クラブのために・各会員のために」と致します。また、ローターアクトの魅力を発信するために、広報に力を入れ、ロータリアンに届ける情報や一般市民に発信する情報の内容・スピードを上げる。地区がその強化を行い、各クラブに利用してもらうシステムを構築する。

そして、ローターアクトの活動にロータリアンをはじめとするロータリーファミリーに参加してもらい、未来につなぐロータリーファミリーのつながりを強くする。

当地区は、日本でもトップクラスの会員数を誇り、異業種の会員が多く集まる地区であり、個性豊かな会員が多い。私たちが全国でリード地区となれるような取り組みやアイデアを発信していく。

上記ターゲットのもと、次の世代につなげる活動作りに挑戦し、会員ひとりひとりがアイデアを出す運営・チーム作りをしていく。

2018-2019 年度 国際ロータリー第 2660 地区ローターアクト 地区役員会一同

インターアクト委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ (RC)	役職	氏名	所属クラブ (RC)
委員長	中野 隆二	大東	委員	小阪 大輔	高槻
副委員長	西浦 誠二	大阪天王寺	委員	川瀬 康平	大阪
副委員長	吉田 法功	八尾	委員	片山 一步	大阪帝塚山
副委員長	早瀬 祥人	大阪南	委員	杉村 雅之	大阪中之島
			委員	森田 武雄	大東
			委員	中島 崇	大阪天王寺
			委員	大槻 恭介	八尾
			委員	元古 隆司	守ロイブニング
			委員	西村 栄一郎	大阪
			委員	高原 誠一郎	池田くれは

活動方針

一人でも多くの生徒に入会、参加して頂きインターアクトクラブの素晴らしさを広め奉仕と国際理解及び親善を推進し健全な青少年の活動と育成を支援していきます。また、多くのロータリアンにも行事などに参加して頂き、活動の意義を広く理解してもらえよう努めます。

(1) インターアクターのリーダーシップ

建設的な指導力を養成し、自己の完成を図るためにも、各事業の企画立案と実施に各校生徒の自発的、主体的な参加を促します。前年度の方針を引継ぎ、また変革しつつロータリアンと各校顧問との合同会議にインターアクターに参加をする機会を与え積極的な意見を述べていただきます。

(2) 青少年奉仕部門との連携強化

青少年活動委員会、ローターアクト、青少年交換委員会とは、ワークショップや地区献血などを通じ連携を図り、他の委員会の事業への参加を通じて他人への思いやり、他人の力になる心構えや喜びを感じられる機会を実践していきます。

(3) 現在インターアクトクラブのある10中学校・高等学校、10提唱ロータリークラブとの情報交換や連携強化、さらに全国インターアクト研究会との情報交換や参加を促進します。

(4) 新クラブ創立、さらなる増加を目指し、提唱クラブの有無を問わず全ロータリアンに理解を深めていただき、参加を図るよう努めます。

(5) 地区学友委員会と協力し、ロータリーの活動や奉仕をサポートします。

活動計画

・海外研修：海外インターアクターとの交流を図る中で国際理解と親善を深め国際的視野を持つリーダーの育成に寄与します。今年は8月上旬に第3461地区台湾・台中を訪問します。現地のインターアクターと共に奉仕活動として施設の訪問や交流会を行います。

ホスト：大阪国際大和田中学校・高等学校IAC（提唱クラブ：守ロイブニングRC）

・クラブ合同会議：地区委員及び各校顧問並びにインターアクター代表と共に活動方針の確認や活動計画、概況状況の報告及び情報交換を行います。（随時開催予定）

・年次大会：地区及び各校インターアクトクラブの活動報告を行い、奉仕の精神と活動意義の

再確認を行います。（11月実施予定）

ホスト：浪速中学校・高等学校IAC（提唱クラブ：大阪帝塚山RC）

・SCRUM発行：1年間の活動をまとめた「SCRUM」を編集・発行をします。

担当校：金光八尾中学校・高等学校IAC（提唱クラブ：八尾RC）

・新入生歓迎会：各校の新入生と共に親睦交流を深め、奉仕の精神と活動への動機付けを目標に行います。（2019年6月実施予定）

ホスト：浪速中学校・高等学校IAC（提唱クラブ：大阪帝塚山RC）

青少年交換委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ (RC)	役職	氏名	所属クラブ (RC)
委員長	生沼 寿彦	大阪うつぼ	委員	一由 麻里	東大阪東
副委員長	三好 えり子	大阪そねざき	委員	山本 宏樹	寝屋川
副委員長	伊藤 定夫	大阪リバーサイド	委員	松尾 治	東大阪西
副委員長	川本 典美	大阪ネクスト	委員	西川 雅章	大阪西
副委員長	和泉谷 研	大阪帝塚山	委員	大橋 秀典	東大阪東
			委員	朝田 由治	大阪北
			委員	土方 慶之	茨木
			委員	岸本 健之亮	大阪北梅田
			委員	寺川 明宏	大阪南
			委員	戸谷 太郎	大阪北梅田
			委員	木村 友昭	大阪西
			委員	松吉 富美郎	くずは

活動方針

文化や習慣の違いを乗り越えて、積極的に派遣先の人々と交流しながら国際感覚を身につけ、自国の親善大使として世界の架け橋となり得る若者の成長を支援いたします。特に、ハンディキャップのある青少年にも機会を与えつつ、危機管理の観点での対応策も整えます。またロータリアンとの交流により、ロータリークラブに対する理解を促し、将来のロータリアン、またはロータリーへの理解者となり得るよう働きかけてまいります。

活動計画

1. 青少年交換人数

長期交換派遣生（約 1 年間）：5 名 短期交換派遣生（約 3 週間）：1 名
 長期交換受入生（約 1 年間）：5 名 短期交換受入生（約 4 週間）：1 名
 交換相手国：アメリカ 3 名、フランス 1 名、カナダ 1 名、フィンランド 1 名

2. 研修会

派遣候補生：1 次選考後、プログラムの理解と語学力（発表力）の向上を目的として毎月 1 回のオリエンテーションを行う。
 来日学生：来日直後の 2 泊 3 日受入研修の他、2 回の国内旅行、ROTEX 行事を通じて日本文化とロータリー活動への理解を深めてもらう。

3. 危機管理

ロータリー章典に定める保険への加入確認と地区危機管理委員会の方針に基づいた危機管理体制の確立に取り組む。

4. ROTEX（青少年交換学友会）活動への支援

青年交換学生と同世代である彼らのサポートはこの事業に不可欠であり、また国際感覚を身につけた彼らの実践の場としても活躍してもらえるよう、活動の支援と協力をしてまいります。

5. ホストファミリーの確保

プログラムに直接参加しないクラブに働きかけ、ホストファミリーとしての参加をお願いしてまいります。

国際奉仕委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ (RC)	役職	氏名	所属クラブ (RC)
委員長	前田要之助	大阪東淀ちゃやまち	委員	檜皮悦子	大阪中之島
副委員長	柿本 円	大阪リバーサイド	委員	濱口 健宏	大阪南
副委員長	中尾 功	摂津	委員	初木 賢司	くずは
副委員長	泉 光典	門 真	委員	木下 基司	吹田西
副委員長	成田 博美	大阪西南	委員	浜田 厚男	高槻
			委員	津田 和義	大阪北梅田
			委員	北井 雄大	大阪平野

活動方針

- ・グローバル補助金や地区補助金を利用して国際奉仕活動を行うクラブのサポートをする
- ・国際奉仕プロジェクトの代表例等を各クラブへ紹介し活動推進する
- ・海外クラブとの交流や友好クラブ・姉妹クラブの締結の助言・サポートをする
- ・各クラブの国際奉仕に関する活動状況等を可能な限り把握に努める
- ・ロータリー財団委員会、社会奉仕委員会との連携・情報を共有する
- ・ニュースレターの発刊

活動計画

- 1.クラブ委員長会議 平成30年7月28日
平成31年2月
補助金管理セミナー開催時にて社会奉仕委員会・国際奉仕委員会合同開催
(午前中 予定)
- 2.地区主催会合に参加 地区チーム研修セミナー・地区研修・協議会・4地区合同地区委員会・
合同地区委員会・地区大会(友愛の広場 協力団体紹介)
- 3.合同委員会 年2回開催 ロータリー財団委員会との研修会及び情報交換
- 4.月次定例委員会 地区国際奉仕委員会を月1回開催
毎月第1木曜日 午後3時30分から午後5時30分ガバナー事務所
- 5.国際大会参加推進 クラブ委員会等会合にてPRする
- 6.ニュースレターの発刊 適時発刊する
- 7.活動アンケート 必要に応じ各クラブの国際奉仕活動の計画・実施の進捗状況

地区財団監査委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ (RC)
委員長	松本 進也	大阪北
副委員長	大野 康裕	大阪北
副委員長	福島 正己	大阪北

ロータリー財団委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ (RC)	役職	氏名	所属クラブ (RC)
委員長	福家 宏	八尾中央	委員	岩佐 嘉昭	東大阪
ポリオプラス委員長	岡本 幸治	吹田	委員	嘉納 治郎右衛門	大阪
資金推進 委員長	大谷 隆英	大阪柏原	委員	高土 誠司	大阪西北
資金管理 委員長	暁 琢也	大阪南	委員	瀬川 昇	吹田西
補助金 委員長	今西 良介	大阪南	委員	千種 成一郎	大阪東
奨学金 委員長	柳山 稔	東大阪西	委員	中西 博之	池田くれは
			委員	飯田 寛光	八尾
			委員	浅井 勝史	東大阪
			委員	廣瀬 哲三	大阪北
			委員	村橋 義晃	大阪中之島
			委員	近藤 佑介	大阪心斎橋
			委員	井沼 浩造	交野

- 活動方針**
- ①全てのロータリアンが「ロータリー財団は私たちのもの」という認識を持つよう働きかけを行う
 - ② IT 活用をさらに啓発する（特に My Rotary への登録者数を増やす）
 - ③クラブのロータリー財団プログラムへの参加を促す
 - ④ロータリアンがポリオについて学ぶ機会を増やす

- 活動計画**
- ①地区ロータリー財団セミナー（2018年9月1日 YMCA 会館）
 - ②グローバル奨学生選考会（2018年11月）
 - ③地区財団補助金管理セミナー（2019年2月16日 YMCA 会館）
 - ④国際奉仕および社会奉仕クラブ委員長会議における財団セミナー
 - ⑤月次財団委員会・勉強会の開催

米山奨学委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ (RC)	役職	氏名	所属クラブ (RC)
委員長	岡部 倫正	大阪城南	委員	大和田 雅江	大東中央
副委員長	廣瀬 彰久	守口	委員	栗山 博道	大阪中之島
副委員長	生駒 伸夫	大阪	委員	清水 久博	大阪南
			委員	金子 薫	千里
			委員	清水 清一	大阪船場
			委員	末松 大幸	大阪淀川
			委員	森本 尚孝	大阪北
			委員	山田 康雄	大阪東
			委員	金山 信利	大阪城南
			委員	坂田 妙子	池田くれは
			委員	松下 和彦	八尾中央
			委員	宮本 里恵	大阪アーバン

活動方針

国際人材育成事業としての米山奨学事業の理解、推進に努めロータリアンと奨学生が深い関わり合い、信頼ができるようサポートする。また、米山財団設立 50 周年の翌年でもあるため『次の 50 年に向けて』の 1 年にするためロータリアンに愛される奨学生を念頭に『日本と母国との懸け橋になる人材』を採用、支援する。

活動計画

月・日 (曜日)	時 間	場 所	行 事 名
2018年			
7月8日 (日)	17:00~20:30	KKRホテル	米山奨学生学友会 (関西) 総会
7月13日 (金)	15:00~17:30	ガバナー事務所	大学等との意見交換会
9月29日 (土)	14:00~16:00	サニーストンホテル	クラブ米山委員長・カウンセラー研修会
10月21日 (日)	10:00~18:00	宝塚大劇場	レクリエーション
12月19日 (水)	16:00~18:00	ガバナー事務所	面接官オリエンテーション
2019年			
1月26日 (日)	10:00~17:00	サニーストンホテル	2019 学年度奨学生面接試験
2月16日 (日)	未定	米山梅吉記念館	米山梅吉記念館訪問
2月24日 (日)	17:00~20:00	シェラトン都ホテル	2018 学年度奨学生終了式
4月10日 (水)	15:00~19:30	ヴィアーレ大阪	新奨学生オリエンテーション

危機管理委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ (RC)	役職	氏名	所属クラブ (RC)
委員長	片山 勉	大阪東	委員	益田 哲生	大阪北
副委員長	近藤 真道	高槻西	委員	角谷 真枝	茨木西
			委員	辰野 久夫	大阪東
			委員	菅沼 清高	外部(元・警察庁官房長)
			委員	畑山 博史	外部(大阪日日新聞)

活動方針

青少年奉仕活動において、ハラスメント（特にセクシャルハラスメント）を起こさないように、クラブ・ロータリアン及びロータリアン以外の関係者へ、具体例を示しながら啓発活動を実施する。

活動計画

- ① R I 青少年奉仕部門（インターアクト・ローターアクト・RYLA・青少年交換）を提唱・支援・
担当するクラブを訪問し、卓話の機会を設け、ハラスメントについて啓蒙する。
- ②ロータリーが社会からハラスメントをなくす取り組みとして周知するパンフレットを制作し、
全クラブに配布する。
- ③名刺サイズの緊急連絡先を作製し、各クラブ宛に3枚（会長・幹事・担当委員長）ずつ配布し、
常時携帯してもらうようお願いする。
- ④万が一、問題が発生した場合の対応をクラブに周知し、委員会はR I 規定・当地区危機管理規定
を遵守し、速やかにガバナーに報告し、対応する。
- ⑥ 地区・クラブが実施する旅行やセミナーでは都度、保険に加入することを徹底する。



Rotary International District 2660
Service Above Self - One Profits Most Who Serves Best

2018年7月10日

地区内ロータリークラブ
 会長様・幹事様

国際ロータリー第2660地区
 ガバナー 山本 博史
 危機管理委員長 片山 勉

国際ロータリー第2660地区 緊急連絡マニュアル

青少年奉仕部門に係わるハラスメントが発生した場合は、直ちに危機管理委員会に報告をお願い致します。連絡先は下記の通りです。

委員長	片山 勉	090-3164-9511
副委員長	近藤 眞道	090-7097-8743
ガバナー事務所	電話	06-6264-2660
	FAX	06-6264-2661

尚、各クラブ会長・幹事の方々は、下記の名刺サイズの緊急連絡カードを切り取り、常時ご携帯ください。

 <p>緊急 24H</p>	<p>緊急時は昼夜に問わず 下記にご連絡ください</p>	 <p>緊急 24H</p>	<p>緊急時は昼夜に問わず 下記にご連絡ください</p>
<p>危機管理委員会 緊急連絡先</p> <p>片山 勉 (委員長) 090-3164-9511</p> <p>近藤眞道 (副委員長) 090-7097-8743</p> <p>ガバナー事務所 06-6264-2660</p>		<p>危機管理委員会 緊急連絡先</p> <p>片山 勉 (委員長) 090-3164-9511</p> <p>近藤眞道 (副委員長) 090-7097-8743</p> <p>ガバナー事務所 06-6264-2660</p>	
 <p>2018-2019年度 国際ロータリー第2660地区 Rotary International District2660</p>		 <p>2018-2019年度 国際ロータリー第2660地区 Rotary International District2660</p>	

地区財務委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ (RC)	役職	氏名	所属クラブ (RC)
委員長	飯井 克典	大阪南	委員	沖中 隆志	大阪東
			委員	清水 高士	大阪西南
			委員	西宮 宜之	大阪東
			委員	宮里 唯子	茨木西
			委員	高谷 晋介	大阪西南
			会計	新居 誠一郎	大阪南

活動方針

地区財務につきましては、地区運営資金・地区活動資金・特別会計で構成されています。

地区運営資金は2660地区を運営していくための資金であり、主に各種負担金、地区主催の会議費、ガバナー事務所経費などであり、地区活動資金は各委員会の奉仕活動や委員会の運営費が使用用途になります。また、特別会計は一定の目的に沿った資金の収支積立金を管理する単独会計で、地区大会資金・RI規定審議会派遣積立金・危機管理積立金・地区基金・米山奨学生活動費の5項目があります。

さて、2018-19年度地区予算は、山本ガバナーの地区方針に基づき、予算組を行いました。これまで、会員の減少傾向が鮮明ですが、ここ数年は、各クラブのご努力により、減少に歯止めがかかりつつあります。そこで、現況の会員数に近い数字3620名を基本会員数として予算を策定させていただきました。合計で1名あたり年間22,000円とし、その振り分け方は、地区運営資金として9,650円、地区活動資金として7,450円、合計17,000円、地区大会開催資金として特別会計に5,000円とさせていただきました。

当地区ロータリアンの皆様から各クラブを通じてお預かりした貴重な資金を有効的に、また無駄なく使用されますように、地区委員会の資金使途、事務局の経費など、委員会で確認して参ります。

活動計画

- ① 予算案の策定（地区チーム研修セミナー・PETS・地区研修協議会での説明）
- ② 財務委員会を毎月開催し、各種会議、各委員会の活動・事業予算・決算の収支確認を行います。
- ③ ガバナー事務所の会計を含む資金管理、収支の確認など状況の確認を行う。
- ④ 地区運営資金、地区活動資金の予算執行状況の確認を行う。

地区規定審議委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ (RC)	役職	氏名	所属クラブ (RC)
委員長	立野 純三	大阪	委員	松本 進也	大阪北
			委員	片山 勉	大阪東
			委員	山本 博史	大阪南
			委員	四宮 孝郎	大阪西南
			委員	簡 仁一	茨木
			委員	宮里 唯子	茨木西
			委員(幹事役)	樋口 信治	大阪

活動方針

国際ロータリーの立法案（制定案・決議案）を身近に感じて頂き、多くの提案をクラブ及び地区委員会から上程して貰えるようにすると共に、規定審議会及び決議審議会の議論や結果を受けて、ロータリークラブのあるべき将来像を模索して頂く一助とする。

活動計画

- ① 合同地区委員会(18年7月7日)にて地区委員会出向者を対象にして「規定審議会全容」の説明会を実施。
- ② 決議審議会説明会(18年10月13日)にてクラブ会長を対象にして「2018年決議案」に上程されている決議案の説明会を実施。
- ③ 地区大会時(18年12月7日)にてクラブ会長を対象にして採択された「2018年決議案」の説明会を実施。
- ④ 次年度地区チーム研修セミナー(19年2月2日)にて地区委員会出向者を対象にして「2019年決議案」上程のための説明会を実施。
- ⑤ 次年度会長エレクト研修セミナー(19年3月3日)にてクラブ会長エレクトを対象にして「2019年決議案」上程及び「2019年規定審議会」に上程されている制定案の説明会を実施。
- ⑥ 2019年規定審議会報告会(19年5月18日)にてクラブ会長エレクトを対象にして採択された「2019年制定案」の説明会を実施。

